

事業所名 あつた家きゃっと

作成日: 平成30年12月20日

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	3	身体拘束廃止に対し、倫理規程に明記し、内部・外部研修などで対応方法等を検討しているが、今後よりよい対応が出来るよう、努めていく必要がある。	身体拘束の防止に繋げていく為、会社で指針をしっかりと築き、職員に周知するようにしていく。	H30年度中に会社の指針を作成する。	12ヶ月
2	26	介護計画について、本人が普段やっていることを盛り込みながら、入所者様の思いや意向の把握に繋げていかなければならない。	日常生活で、本人の何気ない会話や行動の中から探っていく。	入所者ご本人だけでなく、ご家族や接する機会が多い職員の声もくみ取り、ケアプランの中に反映させていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。